

天草高校定時制

図書便り (6月号)

令和5年(2023年)6月26日発行

文責 原田



～梅雨です～

気象庁の発表を見ますと、令和5年の梅雨入りは昨年より13日早い5月29日ごろとありました。梅雨明けは7月19日頃が平均とありますので、あと3週間ぐらいは傘が手放せませんね。登下校中に濡れてしまったり湿度が高いことで不快指数があがったりと、疎んじられている雨ですが、農業や私たちの飲用水として生活に欠かせないものです。自然環境と上手に向き合いながら、日本の四季を楽しんで過ごしましょう。

🌸 図書案内 🌸

『図解でわかる 14歳からの水と環境問題』 インフォビジュアル研究所 (著)

14歳からのとありますが、十分読み応えのある内容です。世界的な温暖化や人口増加に伴う水不足とそれに関する環境問題が紹介されています。問題点の指摘だけでなく、私たちがどのようなことに気をつけて生活をしたらいいのかなども書かれています。



れています。

『体脂肪計タニタの社員食堂』

タニタ (著)



タニタは健康のために必要な「測ること」の会社です。この会社の社員食堂が美味しくヘルシーだということで話題になりました。この本はそのタニタの社員食堂で出されている、普通の食材で美味しくヘルシーな料理が紹介されています。1食500kcal というのも魅力的です。

魅力的です。

『ちょっとしたことでうまくいく発達障害の人が会社の人間関係で困らないための本』

対島陽一郎 安尾真美 (著)
林寧哲 (監修)

服装やみだしなみ、人と接するときの表情などから始まり、仕事を依頼されたとき、失敗したときなど、さまざまな場面を想定しその場面ごとの最善策が紹介されています。「発達障害の人が」とありますが、そうではなくても、人との付き合い方や仕事をする上での留意点など気づかされることが多い本です。



紹介されています。「発達障害の人が」とありますが、そうではなくても、人との付き合い方や仕事をする上での留意点など気づかされることが多い本です。

『感情的にならない本』

和田秀樹 (著)



6月1日にあった人権教育の勉強会でもあったアンガーマネジメント。この本では怒りを「感情的」と表現されています。他人が発した言葉や態度。自分の心の持ちよう。意地、プライドなど。誰もが

一様ではないからこそ難しい人間関係。この本をおすすめするのは1章が短いから。ぱっとめくってずっと読んでちょっと実践してみようという読み方ができる本です。

